

歳出予算事業概要書

4号補正

款 項 目	10 教育費 01 教育総務費 02 事務局費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額	所属課コード		所属課名		内線番号				
						うち復活額	一般財源	学校教育課						
0	0	0	1,450	1,450	1,450	0	0	ゆとりある心豊かな米子 『こころ』がいきいき		実施計画計上額				
040	問題を抱える子ども等の自立支援事業		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	豊かな心を育む人権・教育と歴史・ 豊かな心を育む学校教育の推進		0				
00	00	財源内訳	0	1,450	0	0	0							
00	0													
0	0													
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
<p>事業概要 不登校、暴力行為、いじめ、児童虐待への対応といった、学校が抱える課題について未然防止、早期発見・早期対応につながるような効果的な取り組みについて、子どもの状況の把握のあり方、関係機関等とのネットワークを活用した早期からの支援のあり方といった観点から実践研究を行い、その成果等を普及させる。</p> <p>事業効果 児童生徒の問題行動や暴力被害、いじめ等の諸問題に対し教育と福祉に関する諸機関が連携することで、情報を共有しながらそれぞれの機関の特性を生かした対応を行うことができ、児童生徒に対して多面で効果的な支援を行うことができるようになる。</p>					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額	
					1	報酬	1,152	都道	16	03	05	05	001	問題を抱える子ども等の自立支援事
2. 根拠法令					9	旅費	144							
3. 用地の状況					11	需用費	127							
4. 基本計画との関連					12	役務費	27							
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明									
<p>事業計画 教育委員会事務局に指導員1名を配置し、児童生徒の問題行動に対応する関係諸機関と連携しながら、子どもの状況把握や早期からの支援を行い、効果的な支援のあり方等について研究実践を行う。</p> <p>事業効果 ・教育と福祉に係る機関が連携した対応をとることができ、より効果的な支援ができる。 ・情報の共有化により、子どもに対して早期からの支援が可能となる ・学校と関係諸機関との連携の充実を図ることができる</p>					財源内訳		すべて県支出委託金。補助率1/1							
目的別 性質別														